

# sangetsu

資材管理ナンバー及びQRコード

80008955



## ロールスクリーン 交換スクリーン

小窓TD型メカ チェーン式/バス小窓BD型メカ チェーン式

取扱説明書 No. R-210037

2版

### 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
正しく安全にご使用いただくためによくお読みいただき、大切に保管してください。

#### 販売店様・施工業者様へのご願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されて  
おります。必ずお客様にお渡しください。

### 目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品の取外し/取付け方法	4
■ ローラーパイプ角度調整方法	5
■ スクリーンの交換方法	7
■ スクリーン巻きずれ対処方法	10
■ “故障かな”と思ったら	11
■ お手入れ方法	11
■ 梱包材の処理方法	11

## 安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を正しく安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



### 警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



### 注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

## ■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



### 警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地を取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置、取付け方法は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



### 注意

- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- ⊘ 小窓TD型メカ チェーン式は、高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ⊘ パス小窓BD型メカ チェーン式はサウナやサンルームのような、高温になる場所へは取付けしないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⊘ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。

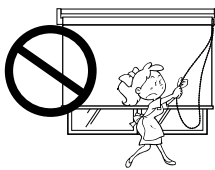


## ■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）



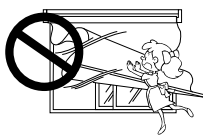
### 警告

- ⊘ 子供は思わぬ行動をとります。大人の常識は通用しません。お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。
- ⊘ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ⊘ 小さなお子様がいるご家庭では、ブラインドやスクリーンのコードやチェーン類の近くに、ソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。
- ❗ 操作をしない時は、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。
- ⊘ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。



### 注意

- ❗ 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行うと、製品の破損や故障の原因になります。
- ❗ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻上げた状態にしてください。
- ⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ⊘ 製品は製品高さ以上にスクリーンを引き出さないでください。スクリーン及びその他製品の落下、破損の原因になります。
- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。
- ❗ 加湿器は製品から離してご使用ください。製品近くで加湿器を使用しますと、水道水のミネラル成分等が白い粉となり、製品に付着して動作不良等の原因となる場合があります。



⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。



## 製品の取外し/取付け方法

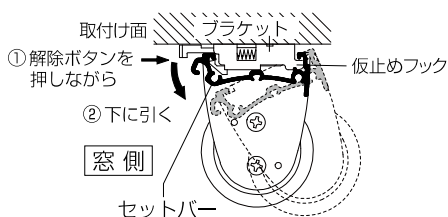
### ■ 本体の取外し方法

- ① スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら(①)セットバーを下または手前に引いてください(②)。
- ② セットバーを仮止めフックから外してください。

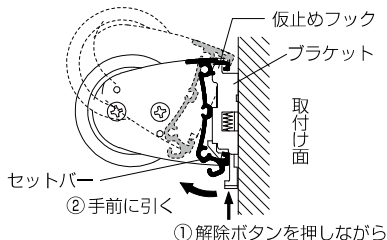
### ⚠ 注意

- ① ブラケットからセットバーを取外す際は、必ず手で本体を支えながら作業してください。

#### 〈天井付けの場合〉



#### 〈正面付けの場合〉



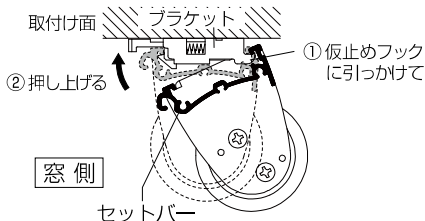
### ■ 本体の取付け方法

- セットバーの内溝をブラケットの仮止めフック(解除ボタンの反対側)に引っかけてください(①)。セットバーを奥に『カチッ』と音がするまで押してください(②)。

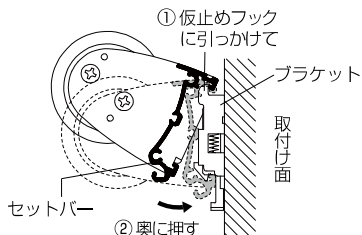
### ⚠ 注意

- ① セットバー取付け後、確実にセットバーがブラケットに固定されていることをご確認ください。

#### 〈天井付けの場合〉



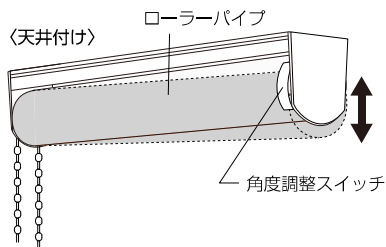
#### 〈正面付けの場合〉



## ローラーパイプ角度調整方法

- 操作側と反対側にある「角度調整スイッチ」で、上下それぞれに約2mm操作側と反対側のローラーパイプがスライドします。

※ 製品ご注文時に、天井付け・正面付けの指定が無い場合は、全て天井付け仕様にて出荷しております。正面付けでご使用の場合は、角度調整スイッチの向きを正面付け仕様に変更してください。



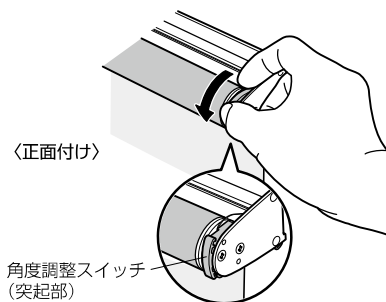
### 注意

- ❗ ローラーパイプ角度調整機能は、ローラーパイプを水平に保つための補助機能となります。施行環境に応じてご使用ください。既にローラーパイプが水平になっている環境でご使用いただくと、スクリーンの巻きずれを引き起こす恐れがございますのでおやめください。

### ■ ローラーパイプの角度調整方法 〈正面付けの場合〉

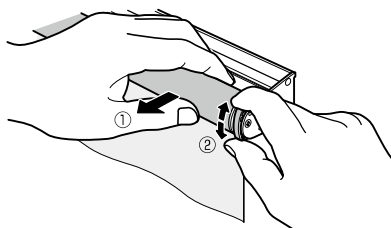
- ① 角度調整スイッチ全体をつまみ、下方向に90度回転させてください。

※ 角度調整スイッチ(突起部)を正面に向けます。



- ② 角度調整スイッチ側のローラーパイプ端部を少し手前に引きながら ①、角度調整スイッチ(突起部)を上下に移動させてください ②。

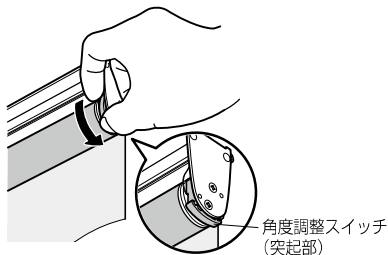
※ ①と②の動作は同時に行ってください。



## ■ ローラーパイプの角度調整方法 〈天井付けの場合〉

- ① 角度調整スイッチ全体をつまみ、下方向に90度回転させてください。

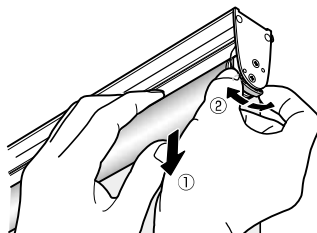
※角度調整スイッチ(突起部)を下面向けます。



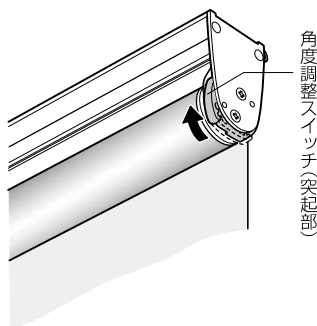
- ② 角度調整スイッチ側のローラーパイプ端部を少し下方向に引きながら(①)、角度調整スイッチ(突起部)を前後に移動させてください(②)。

※①と②の動作は同時に行ってください。

※このとき角度調整スイッチ(突起部)を手前に移動させると使用状態ではローラーパイプが上方向に傾き、奥側に移動させるとローラーパイプが下側に傾きます。



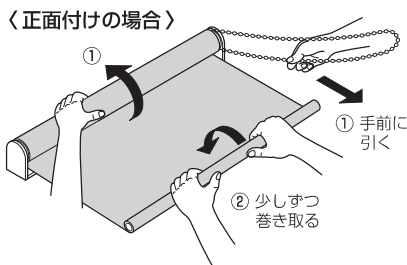
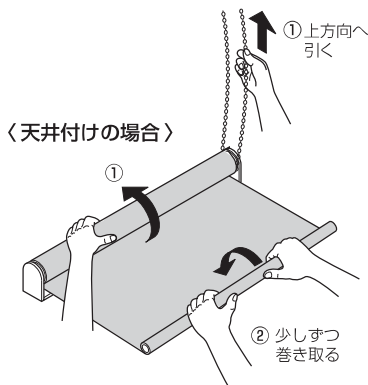
- ③ 再び角度調整スイッチ全体をつまみ、角度長調整スイッチ(突起部)を前面に向けてください。



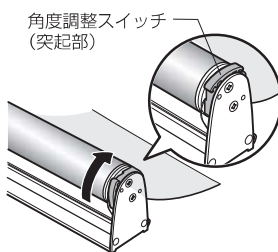
# スクリーンの交換方法

## ■ スクリーンの取外し方法

- ① P.4「本体の取外し方法」に従って、本体をブラケットから取外してください。
- ② ローラーパイプが露出するまでスクリーンを引き出してください。
  - ① 片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ引き出してください。
  - ② 引き出したスクリーンをウエイトバーに巻きつけてください。
  - ③ ローラーパイプが露出するまで①、②を繰り返し行ってください。

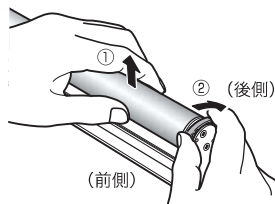


- ③ 角度調整スイッチ全体をつまみ、スイッチの突起部を上方向に90度回転させてください。  
※角度調整スイッチ(突起部)を正面付けの位置に向けます。

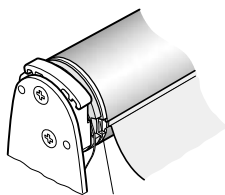


- ④ 角度調整スイッチ側のローラーパイプ端部を持ち、少し上方向に引きながら(①)、角度調整スイッチ(突起部)を後側最大までスライドさせてください(②)。

※①と②の動作は同時に行ってください。

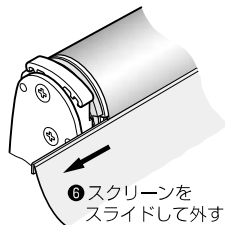


- ⑤ 角度調整スイッチの溝とローラーパイプの溝と樹脂プレート溝の3点の位置を合わせてください。

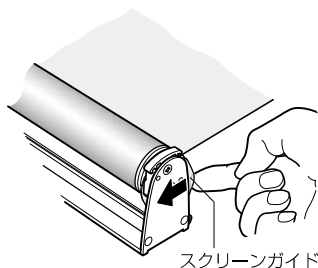


- ⑤ 角度調整スイッチの溝と樹脂プレートの溝をローラーパイプの溝に合わせる

- ⑥ スクリーンをローラーパイプの溝から横方向にスライドさせ取外してください。

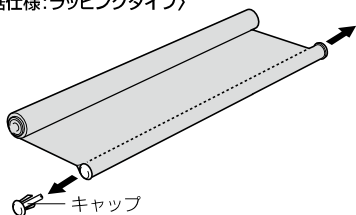


※スクリーンガイドが邪魔な場合は指で押しつぶしてください。

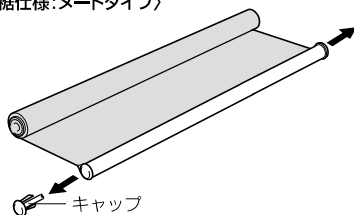


- ⑦ スクリーンの下部についているウエイトバーを取外してください。片方のキャップを取外し、逆側からウエイトバーを引き抜いてください。

〈据仕様:ラッピングタイプ〉



〈据仕様:ヌードタイプ〉



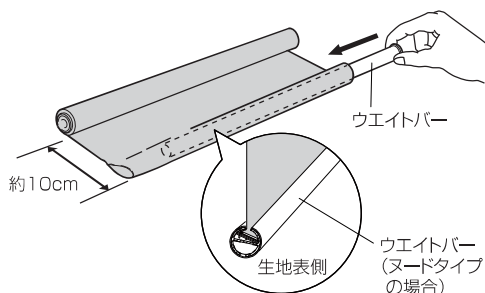


## ■スクリーンの取付け方法

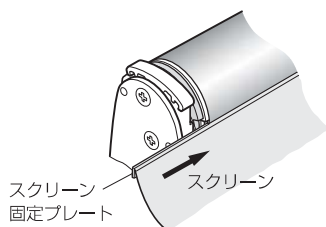
①スクリーンに、ウエイトバーを外した側から差し込んでください。

※ 裾がヌードタイプの場合は右図のようにウエイトバー内部にスクリーンを挿入してください。

※ 交換スクリーンにあらかじめウエイトバーが付いている場合は、不要です。

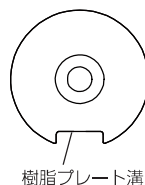


②スクリーン固定プレートをローラーパイプ溝に挿入し、スクリーンをスライドして取付けてください。



## ⚠ 注意

- ❗ ローラーパイプの端部には樹脂のプレートが付いています。スクリーンを取付ける際は、角度調整スイッチの溝とローラーパイプの溝、樹脂プレートの溝の3点の位置を合わせてください。  
※樹脂プレートは指で回転させることができます。



③製品をブラケットに取付け、ローラーパイプの角度調整を行ってください。

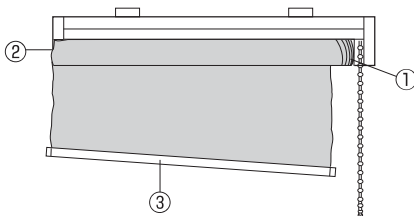
- ① P.7「スクリーンの取外し方法」と逆の手順でローラーパイプにスクリーンを巻き付けてください。
- ② P.4「本体の取付け方法」に従って本体をブラケットに取付けてください。
- ③ P.5「ローラーパイプ角度調整方法」に従ってローラーパイプの角度を調整し、最後に角度調整スイッチ(突起部)の位置を正しい向きに戻してください。

## スクリーン巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（しわ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

### 〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

- ①スクリーンが「竹の子」状になる。
- ②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
- ③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

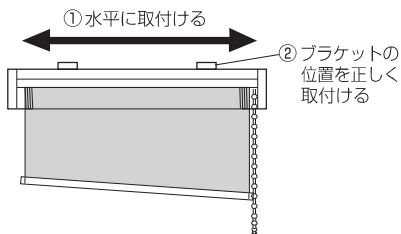


### ■巻きずれの補正方法

- ①まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- ①製品が水平に取付けられているか？
- ②ブラケットが正しい位置に付いているか？

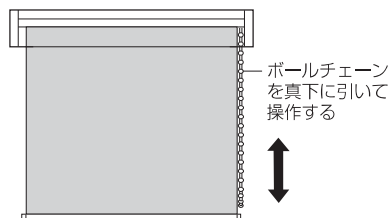
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。



- ②昇降操作を2～3回くり返してください。

- ③それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※巻きずれ調整シールの使用法は、調整シールの裏面をご覧ください。



## “故障かな”と思ったら

### ■こんなとき

現象	原因	処置
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。(巻きずれてしまう。)	製品が水平に取付いていない。 ブラケットが正しい位置に付いていない。 角度調整スイッチがずれている。	●P.10「スクリーン巻きずれ対処方法」をご覧ください。 ●P.5「ローラーパイプ角度調整方法」をご覧ください。

## お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残り元に戻らない場合がありますので充分注意してください。

## 梱包材の処理方法



### 警告

- ⊘ 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

**北海道支社**

〒064-0804 北海道札幌市中央区南四条西  
10-1004-2 SYOKUSANビル 3F  
TEL.011-251-3150 FAX.011-251-3151

**東京支社**

〒140-8611 東京都品川区東品川3-20-17  
TEL.03-3474-1181 FAX.03-3450-5038

**中国四国支社**

〒730-0017 広島市中区鉄砲町7-18  
東芝フコク生命ビル 1F  
TEL.082-223-8110 FAX.082-223-8120

**東北支社**

〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南98-1  
TEL.022-287-3765 FAX.022-287-2995

**中部支社**

〒451-8575 名古屋市西区幅下1-4-1  
TEL.052-564-3111 FAX.052-564-3191

**九州支社**

〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-11-11  
TEL.092-441-5181 FAX.092-441-5191

**北関東支社**

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町  
4-262-16 マルキュー大宮ビル 8F  
TEL.048-601-5500 FAX.048-711-2681

**関西支社**

〒541-0053 大阪市中央区本町4-3-9  
本町サンゲイビル 15F  
TEL.06-6245-2301 FAX.06-6245-2302